

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項なし。

2. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券

①時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産 (リース資産を含む。)

定率法による減価償却を実施している。但し、平成19年4月1日以降に取得した建物並びに平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物は定額法による減価償却を実施している。また、所有権移転外リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によって減価償却を実施している。

②無形固定資産

定額法による減価償却を実施している。

(4) 引当金の計上基準

①賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

②退職給付引当金

職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

③役員退任慰労引当金

役員退任慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。

(5) リース取引の処理方法

平成21年4月1日から契約納品されたリース資産については、リース会計基準に準じた会計処理によっている。

それ以前に契約納品されたリース資産については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特 定 資 産				
建 物	387,404,555	-	22,082,057	365,322,498
建 物 附 属 設 備	14,690,996	-	2,329,907	12,361,089
構 築 物	140,006	-	69,998	70,008
機 械 装 置	9	-	9	-
車 両 運 搬 具	21,318,313	-	8,588,698	12,729,615
什 器 備 品	4,092,286	-	2,927,415	1,164,871
巡回データ収集システム導入資金積立金	-	43,300,000	-	43,300,000
歯科診療所移設資金積立金	-	32,000,000	-	32,000,000
合 計	427,646,165	75,300,000	35,998,084	466,948,081

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特 定 資 産				
建 物	365,322,498	(365,322,498)	-	-
建 物 附 属 設 備	12,361,089	(9,696,081)	(2,665,008)	-
構 築 物	70,008	(30,004)	(40,004)	-
車 両 運 搬 具	12,729,615	(5,803,207)	(6,926,408)	-
什 器 備 品	1,164,871	(333,337)	(831,534)	-
巡回データ収集システム導入資金積立金	43,300,000	-	(43,300,000)	-
歯科診療所移設資金積立金	32,000,000	-	(32,000,000)	-
合 計	466,948,081	(381,185,127)	(85,762,954)	(0)

5. 担保に供している資産

建物及び建物附属設備177,946,080円(帳簿価額)は、短期借入金50,000,000円、一年以内返済長期借入金19,404,000円、長期借入金9,150,000円の担保に供している。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特 定 資 産			
建 物	1,250,104,076	884,781,578	365,322,498
建 物 附 属 設 備	181,457,859	169,096,770	12,361,089
構 築 物	7,000,000	6,929,992	70,008
車 両 運 搬 具	213,748,000	201,018,385	12,729,615
什 器 備 品	19,356,700	18,191,829	1,164,871
小 計	1,671,666,635	1,280,018,554	391,648,081
その他の固定資産			
建 物	2,306,326,407	1,963,612,595	342,713,812
建 物 附 属 設 備	950,522,201	869,161,976	81,360,225
構 築 物	175,963,657	166,345,721	9,617,936
機 械 装 置	92,024,350	91,871,875	152,475
車 両 運 搬 具	274,085,017	273,637,832	447,185
什 器 備 品	520,127,983	458,573,115	61,554,868
リ ー ス 資 産	530,984,387	448,301,634	82,682,753
ソ フ ト ウ ェ ア	22,352,650	19,283,997	3,068,653
小 計	4,872,386,652	4,290,788,745	581,597,907
合 計	6,544,053,287	5,570,807,299	973,245,988

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当事項なし。

8. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く)等の偶発債務

該当事項なし。

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当事項なし。

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
新型コロナウイルス緊医療提供体制確保支援補助金	厚生労働省	-	22,550,000	22,550,000	-	-
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止継続支援補助金	厚生労働省	-	180,000	180,000	-	-
院内保育事業運営費補助金	東京都	-	2,087,000	2,087,000	-	-
報告業務補助金	東京都	-	435,000	435,000	-	-
助成金						
両立支援助成金	厚生労働省	-	2,760,618	2,760,618	-	-
特定求職者雇用開発助成金	東京労働局	-	1,670,000	1,670,000	-	-
災害拠点連携病院運営協力金	東京都	-	100,000	100,000	-	-
アセッサー資格取得支援事業助成金	東京都	-	60,000	60,000	-	-
合計		-	29,842,618	29,842,618	-	

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	28,224,195
経常外収益への振替額	
固定資産除却損計上による振替額	773,096
合計	28,997,291

12. 関連当事者間との取引の内容

該当事項なし。

13. 重要な後発事象

該当事項なし。